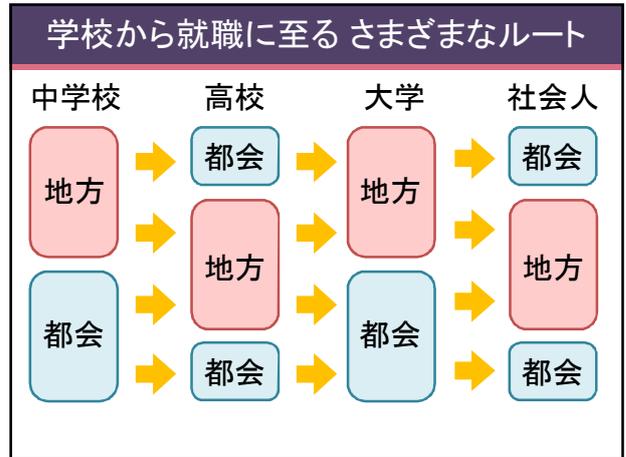
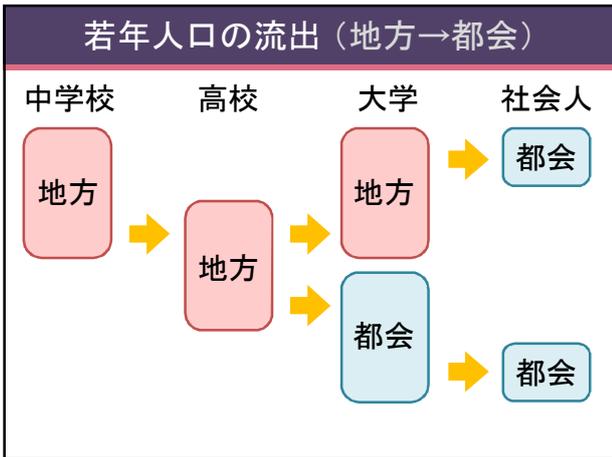




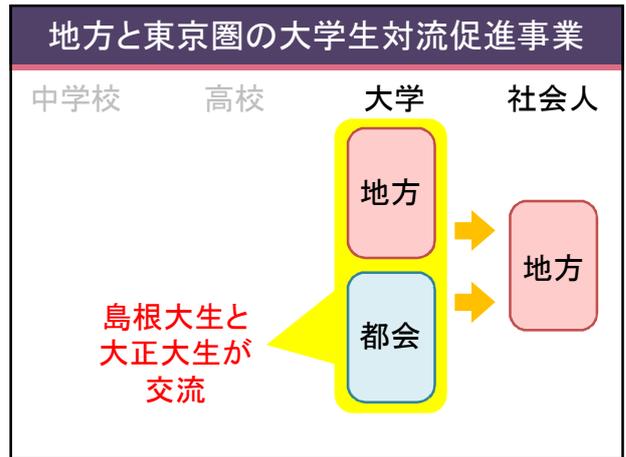
1



2



3



4



5



6

**都会の若者が地方に就職できる可能性**

中学校    高校    大学    社会人

事業承継のために  
外部人材を受け入れる  
余地について  
短期プログラムで調査  
(2/18-22・益田市)

都会 → 地方

7



8

益田市内の企業を訪問してヒアリング調査

**都会の若者が地方に就職できる可能性**

中学校    高校    大学    社会人

【調査結果】  
事業承継のためなら  
血縁・同族よりも  
有能な外部人材を登用  
(企業の理念や文化を  
共有できれば…)

都会 → 地方

9

**都会の若者が地方に就職できる可能性**

中学校    高校    大学    社会人

【大正大生の提案】  
都会の学生の「WILL」と  
地方の企業の「NEEDS」を  
マッチングできれば  
地方就職は可能

都会 → 地方

10

3年 根本大我君    キヌヤ社長 領家康元さん

根本君は WILL と NEEDS が一致した地域実習を経験

11

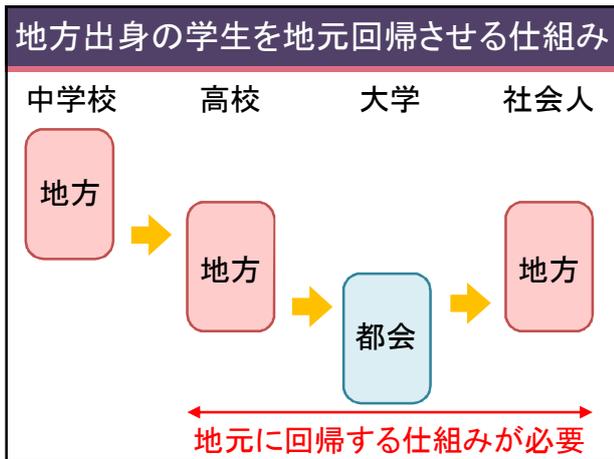
**都会の若者が地方に就職できる可能性**

中学校    高校    大学    社会人

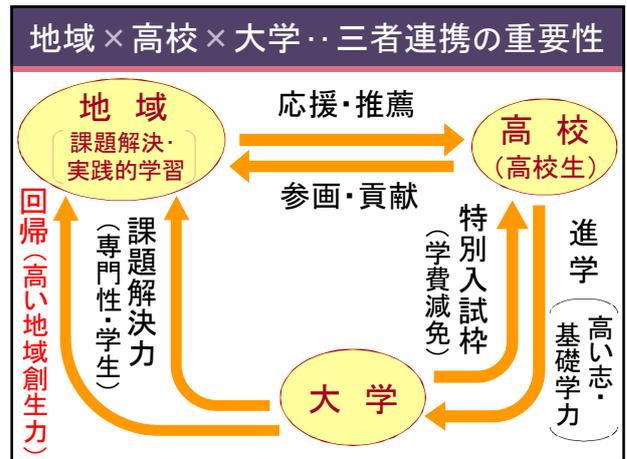
【根本大我君の提案】  
都会の学生が  
長期休暇も活用して  
1年：益田に親しむ  
2年：企業関係者と  
人間関係を醸成  
3年：インターンシップ  
4年：益田企業に内定

都会 → 地方

12



13



14



吉城高校(岐阜県飛騨市)で地域との連携を支援

15



生徒は「地域をよくするアクション」を通して自己実現

16



地域の人達からの「ありがとう」を全身で浴びる

17

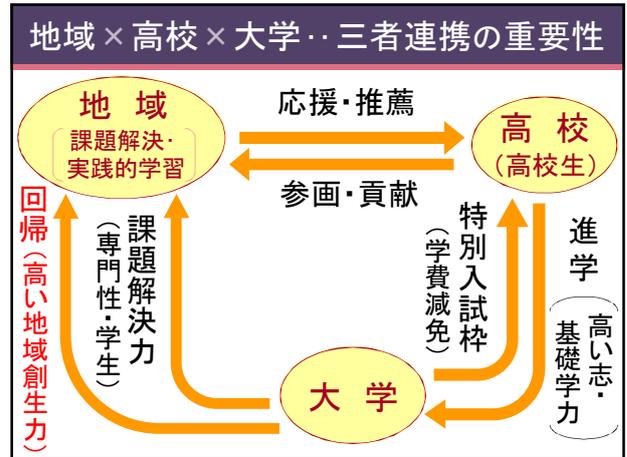


吉城高校「地域学校協働活動」文部科学大臣表彰

18



19



20

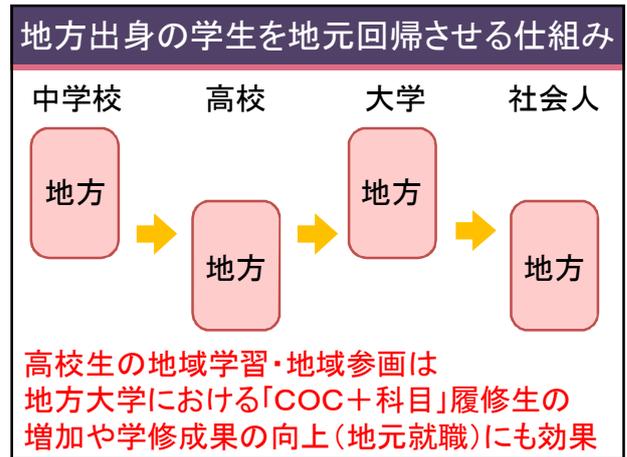
大正大学 地域人材育成入試

対象者 (2019年度入学生より)  
高校在学中に地域と豊かな関わりをもち、「大学卒業後は帰郷して地域を支えていく」という志を立てた高校生

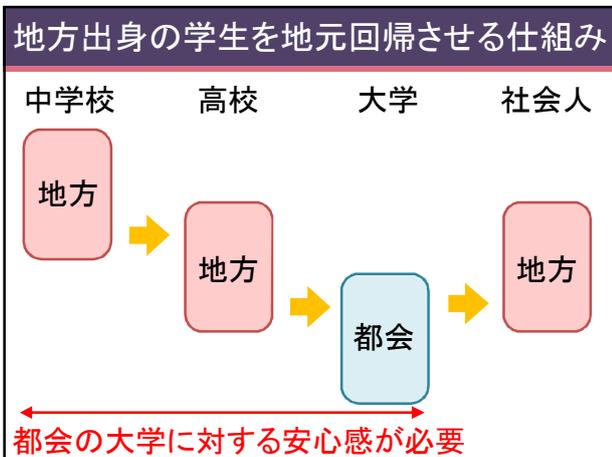
募集人数 (推薦入試)  
地域創生学部 男女各10名 (計20名)

支給予定額と特典  
100万円 × 4年 **地域構想研究所**  
全寮制 (教育寮) + 多様な課外プログラム

21



22



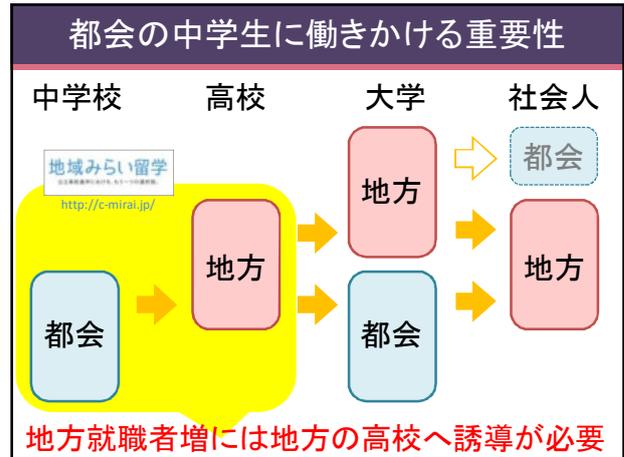
23



24



25



26

### 溝上慎一先生からの調査結果報告

「社会人基礎力は  
大学入学後には  
ほぼ変わらない」

大学生白書2018  
いまの大学教育では  
学生を変えられない

27

### 従来の新卒採用

【前提】

- ・ 社会人基礎力と学歴(偏差値)は相関する

【傾向】

- ・ 社会人基礎力は出身高校による差はない  
(偏差値と社会人基礎力は比例する??)

【仕組み】

- ・ 偏差値の高い学生を採用した方が有利

28

### これからの新卒採用

【前提】

- ・ 社会人基礎力と学歴(偏差値)は相関しない  
(高校卒業時までには決まる)

【実態&可能性】

- ・ 社会人基礎力は出身高校による差が大きい  
(偏差値と社会人基礎力は比例する??)

【ありうる仕組み】

- ・ 社会人基礎力を育成する力の高い高校の  
卒業者を学生を採用した方がよい

29

### ありうる未来

【動向】

- ・ 社会人基礎力をしっかり育成できる高校が  
地方の小規模校を中心に増えている  
(都市部の大規模校は今後も変わらない)

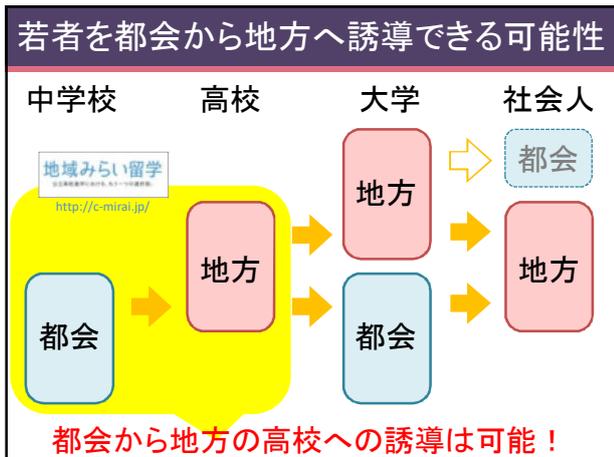
【就職に対する優位性】

- ・ 地方の地域連携に熱心な高校の方が有利

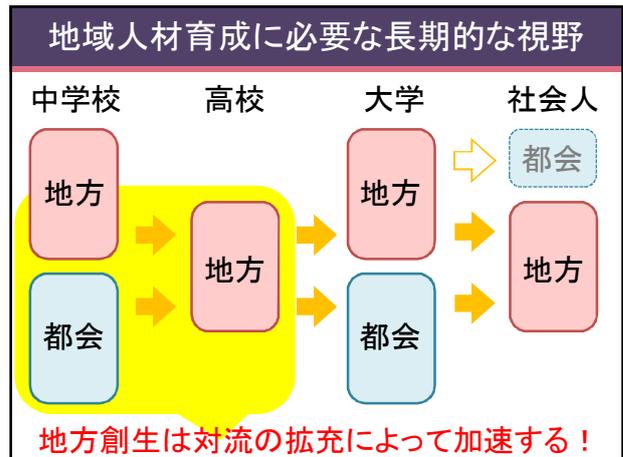
【起こしうる流れ】

- ・ 企業等が出身高校に注目して採用する
- ・ 就職のため **あえて地方の高校に進学させる**

30



31



32



33

## 学生の対流が生み出す新たな価値の可能性

### 自治体の首長の視点から

大正大学地域構想研究所客員教授  
(前延岡市長)首藤正治

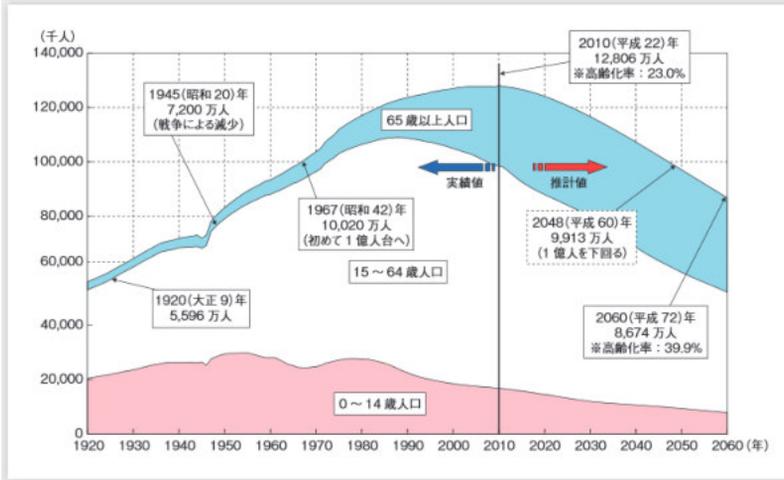


## 地方行政の課題

	回答割合 (%)	
● 人口減少	36.5	● 人手不足 ● 医師不足 ● 災害対策 ● 経済格差の拡大 (貧困)
● 少子高齢化	21.4	
● 商店街・繁華街の衰退	21.0	
● 地域ブランドの不在	7.4	
● 観光資源の不在	3.2	
● 大規模工場等の製造業の不足	3.0	
● 脆弱な交通インフラ	1.6	
● 地域コミュニティの衰退	1.2	
● その他	4.7	

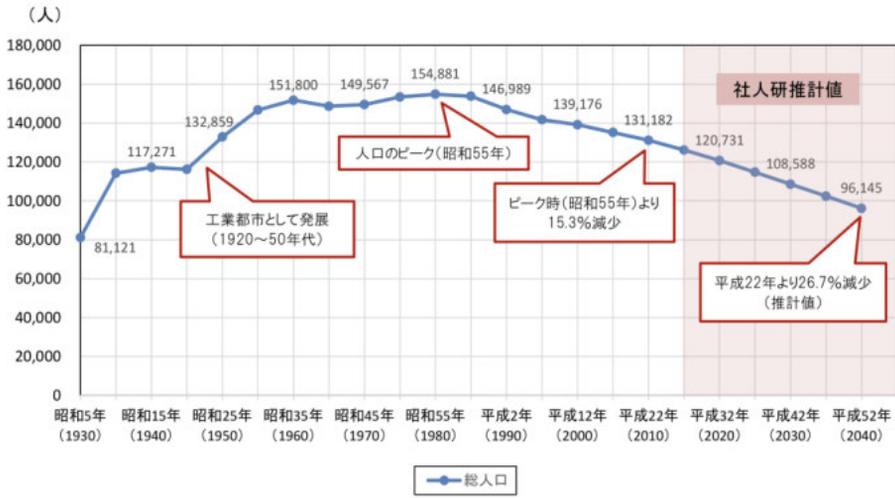
市町村へのアンケート  
中小企業白書(2014年版)より

## 最大課題として認識される「人口減少」

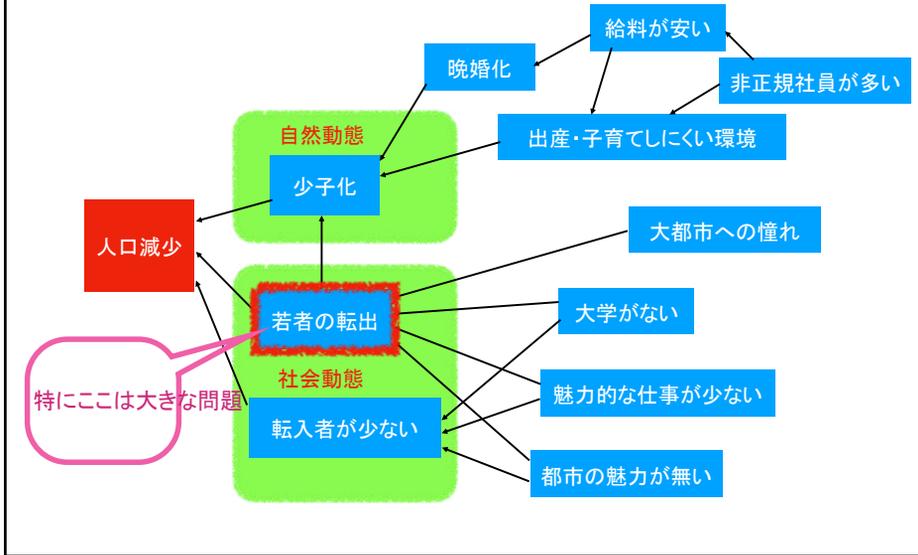


資料：実績値（1920年～2010年）は総務省「国勢調査」、「人口推計」、「昭和20年人口調査」、推計値（2011～2060年）は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の  
 中位推計による。

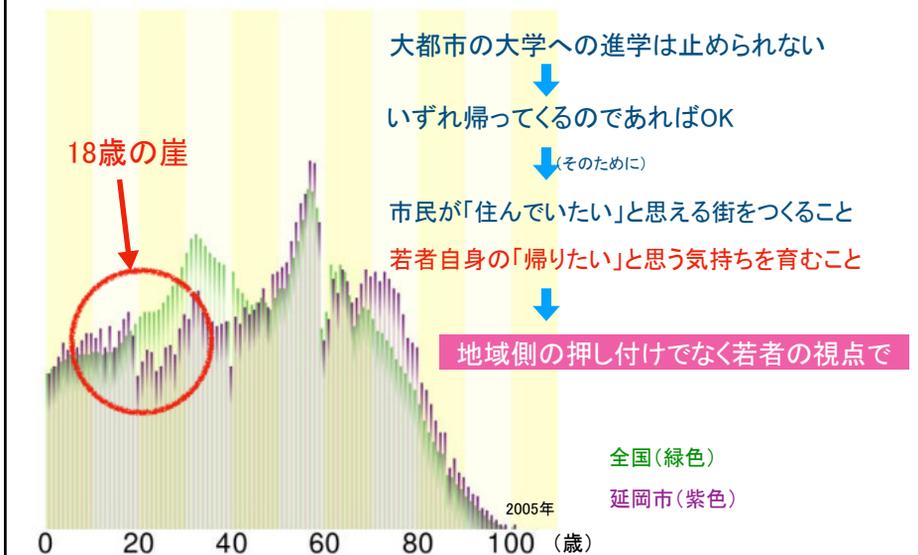
## 延岡市の総人口の推移と将来推計

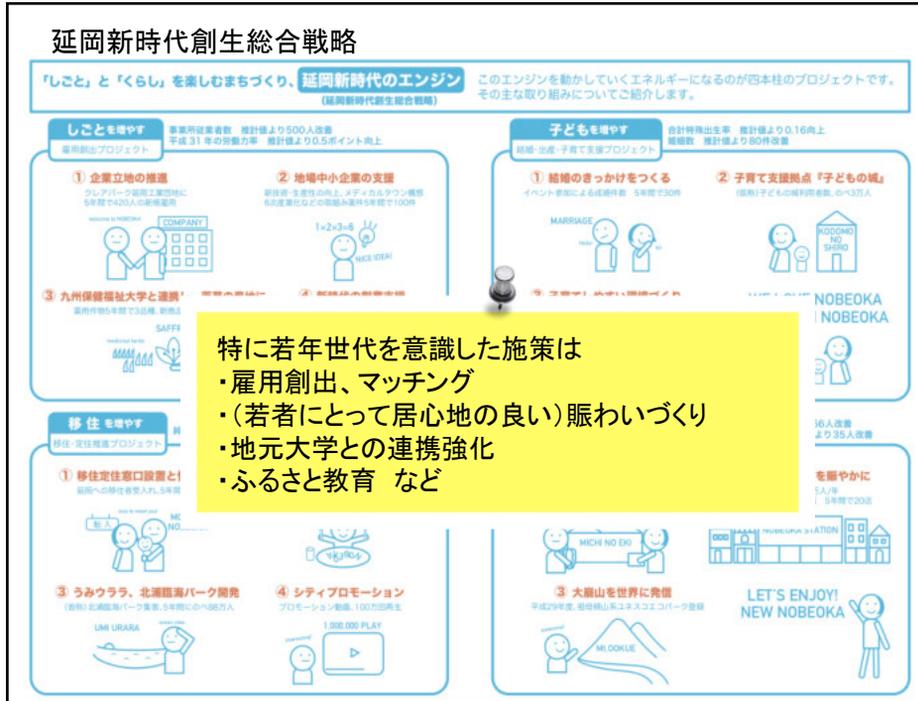


## 「人口減少」は複合的な課題



## 延岡市の年齢別人口分布





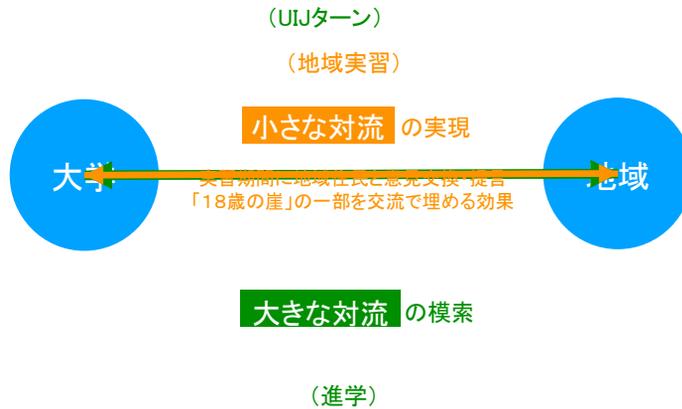
(そのような状況のなか)

## 大正大学の地域創生学部による延岡市地域実習

1. 延岡市への地域実習はこれまで3回実施
2. 約40日間の調査・検討を経て報告会で下記のような提言があった
  - ・新たなスポーツイベントの提案
  - ・地元食材を活用したご当地バーガーやスイーツの試作・提案
  - ・観光情報の発信にデジタルサイネージやSNSの活用を提案
  - ・コミュニティ形成の場づくりの提案 etc.
3. 地域住民の反応
  - ・「長期間にわたってしっかり調べてくれてありがたい」
  - ・「気がつかなかったような新しく面白い提案だった」
  - ・「学生の皆さんが皆しっかりしていると感じた」
  - ・「回数を重ねてくると似た提案が多くマンネリに感じる」 etc.
4. 残念ながら提案内容の継続的实施には至っていない
  - ・仕方のないことであり、地域で実施されないと失敗というわけではない

## そこに生まれる「学生の対流」

地域実習や地域創生学部での講義は基本的には「学生が地域および地域創生について学ぶ」ことを主眼とするが、そこに学生の対流を生むものでもある



## 学生の対流が生み出す新たな価値

### 「小さな対流」では

- ・学生が「風の人」に

風は遠くから理想を含んでやって来るもの  
土はそこにあって生命を生み出し育むもの  
君、風性の人ならば、土を求めて吹く風になれ  
君、土性の人ならば、風を呼び込む土になれ  
土は風の軽さを噛み、風は土の重さを蔑む  
愚かなことだ  
風は軽く涼やかに、土は重く温かく  
和して文化を生むものを 風土舎宣言(玉井製鉄男氏)より

→ ダイバーシティこそが新たな価値の源泉

### 「大きな対流」では

- ・人口減少による疲弊はやがて限界に達し、「地方が愛情とコストをかけて育てた人材が大都市に供給されて付加価値を産む」構造が維持できなくなる危機

- ・人材の流れが定常化する **サステナブル** な国に

ご清聴ありがとうございました

# 東京留学

---

静岡産業大学情報学部 4年  
豊島 優

- ・知らない環境への対応

- ・心身に受けるストレスへの対処

参加目的

# 概要

---

## 期間

9月10日～11月10日

## コンセプト

「都市と地方の共生」

全3回のイベントを通して、地方実習地の良さを都市圏へどうアピールし、そこから都市在住の方が、旅行や移住、地方への還元(人、お金)をしたくなるのかを考える。

現状：地方→都市

目標：都市→地方

# 主なイベント

---

- ボクラの第2のふるさと展 in 大正大学 9/29
- ボクラの第2のふるさと展 in 東京KITTE 10/12.13
- ドサツと佐渡 in 大正大学 10/27
- 地域実習報告会

# 12地域

- 宮城県 南三陸町
- 塩釜市
- 山形県 最上町
- 長井市
- 新潟県 佐渡市
- 柏崎市

# 地域班

- 静岡県 藤枝市
- 岐阜県 中津川市
- 徳島県 阿南市
- 島根県 益田市
- 宮崎県 延岡市
- 鹿児島県 奄美市

# 東京実習

# プロジェクト班

メディア班

佐渡取材  
広報

マネジメント班

観光班

ふるさと観光  
インバウンド  
巣鴨MAP  
聖地巡礼

コミュニティ班

地域フェア班

フェア物販  
フェア当日  
自慢パネル

佐渡フェスタ班







- ◆成果物 MAPガイド作成をし、イベントで配布、展示する
- ◆日頃の活動 巣鴨・大塚地域を歩き各視点でポイントをピックアップしていく  
ブログにてポイントの情報発信、Googleプレイスによるポイントへのピン刺し  
マップに載せる際の許可取り
- ◆Googleマイプレイス  
[https://www.google.co.jp/maps/@35.7368294,139.7325048,18z/data=!3m1!4b1!4m2!6m1!1s1khUzxK5tbbSZFiqo9YNlyRQv\\_G80CbUF?authuser=2](https://www.google.co.jp/maps/@35.7368294,139.7325048,18z/data=!3m1!4b1!4m2!6m1!1s1khUzxK5tbbSZFiqo9YNlyRQv_G80CbUF?authuser=2)

所属班について(巣鴨マップ班)

東京実習における調査で得たスポットを配置していく。

 マイマップで開く

座・ガモール調査

-  座・ガモール1号店
-  座・ガモール2号店
-  座・ガモール 3号店
-  太陽のトマト麺 大塚北口支店

他 55 件

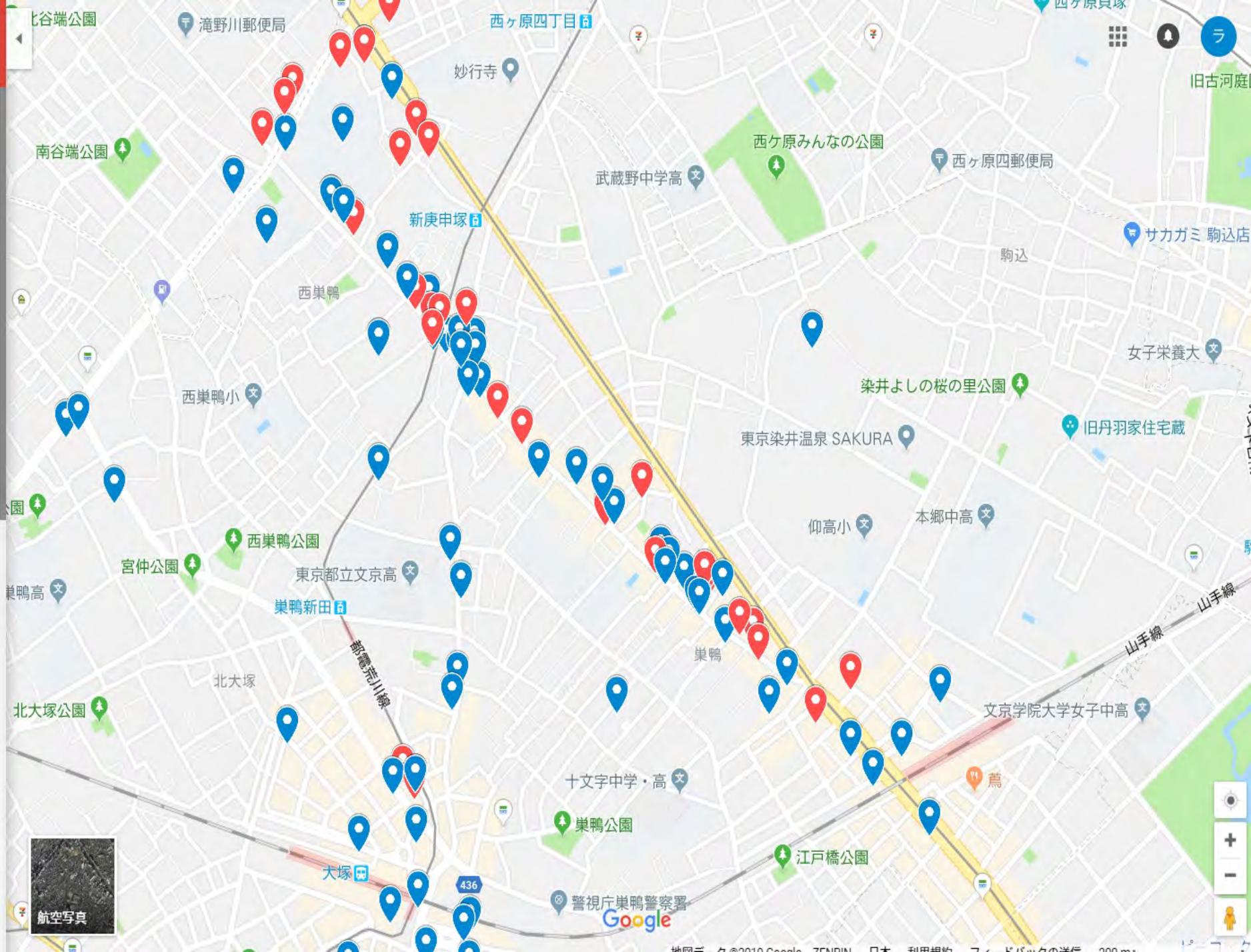
未分別のレイヤ

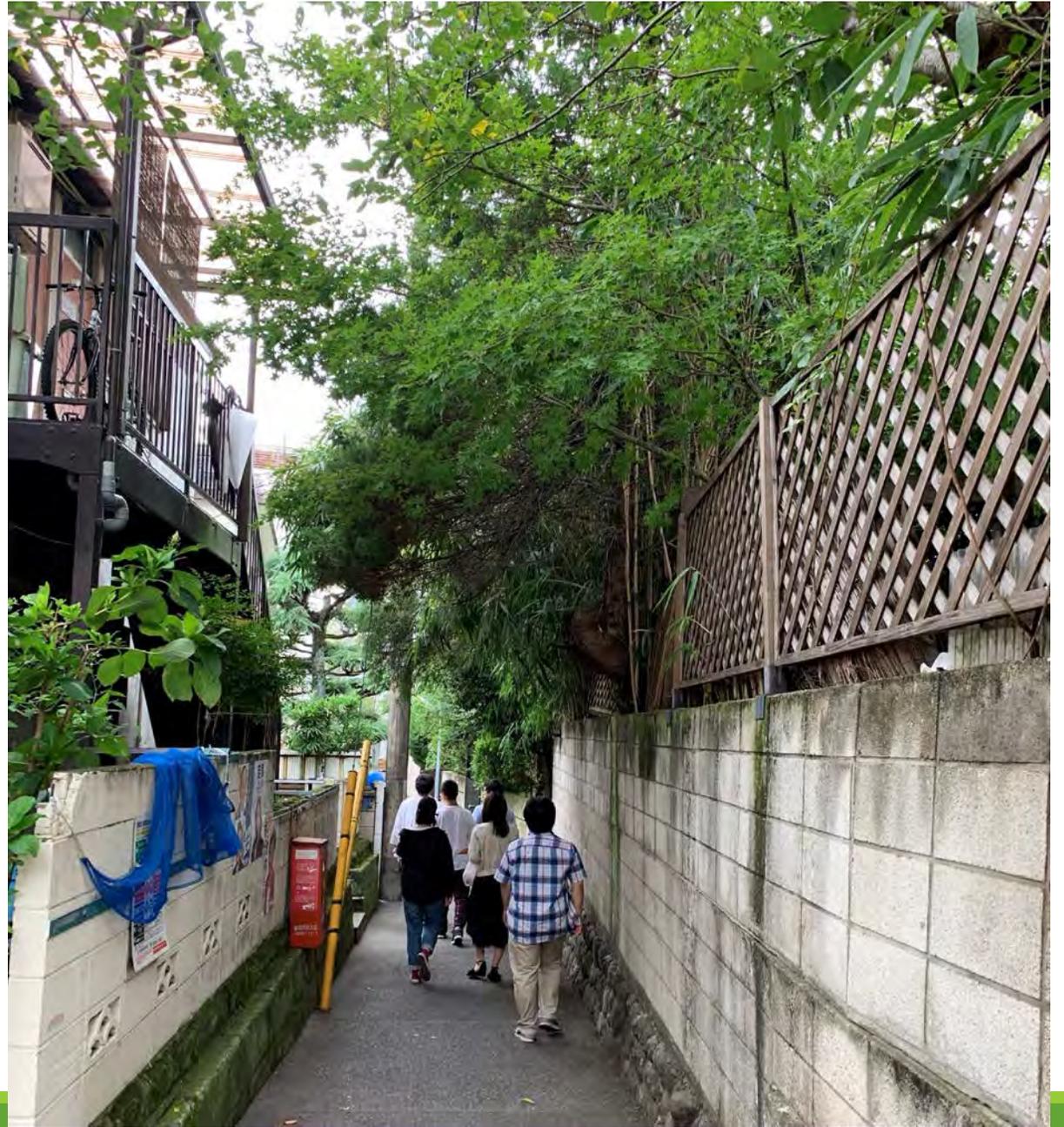
-  考えられた吸殻入れ
-  巣鴨地域文化創造館
-  稲荷湯
-  大塚架道橋

超芸術トマソンのレイヤ

-  無用蛇口

豊島新聞ぶらりとしま町あるき記事のレイヤ





鳥嶋大塚の近代化を物語る、大正期竣工の煉瓦造の架道橋です。池袋を凌ぐ繁華街であった大塚駅周辺は、都電荒川線や花街などの残る、かつての繁栄を忍ばせる町です。



大塚架道橋

と興味深い発見があるかも...  
こと。建銀地区や医院の診療科などに注目して街を歩く

駅前、百貨店の進出する繁華街として栄えた大塚。大塚駅南口、「ひょうたん島」の看板が特徴的なビルが目を惹く。ここは大塚三業地として栄えた花街なのです。「三業」とは、料亭、待合、芸者屋の営業許可地域のこと。大塚三業通りを進むと、風情ある建物がちらちらと見えます。「ひょうたん島」の看板が特徴的なビルが目を惹く。ここは大塚三業地として栄えた花街なのです。「三業」とは、料亭、待合、芸者屋の営業許可地域のこと。建銀地区や医院の診療科などに注目して街を歩く



大塚三業通り

この地域の路地を歩いていると、古い井戸に出会える。中には道路の真ん中に置かれ、中には道が通らないものもある。この地域の路地を歩いていると、古い井戸に出会える。中には道が通らないものもある。この地域の路地を歩いていると、古い井戸に出会える。中には道が通らないものもある。



井戸

この看板は子供などに危険な場所だと知らせるために見せられています。そのため昔懐かしい雰囲気や路地の雰囲気が残っています。写真には庚申塚駅近くの路地や看板が写っています。この看板は子供などに危険な場所だと知らせるために見せられています。そのため昔懐かしい雰囲気や路地の雰囲気が残っています。写真には庚申塚駅近くの路地や看板が写っています。



都電荒川線の看板「止まれ見よ」

すかかも × 歴史

都電荒川線庚申塚駅から徒歩1分  
月 9:00-22:00  
定休日 不定休  
<営業時間>  
つるや弁当  
学生に人気です。メニュー豊富で弁当も人気です。月曜日はお休みです。お弁当も人気です。お弁当も人気です。お弁当も人気です。

大塚おにぎり ほんご  
月 11:00-20:00  
定休日 日曜  
<営業時間>  
大塚おにぎり ほんご  
おにぎり専門店です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。

都電荒川線庚申塚駅から徒歩1分  
月 8:00-19:00  
定休日 6月、7月、16日、17日、26日、27日  
<営業時間>  
立花  
お花や和菓子、お茶などお楽しみいただけます。お花や和菓子、お茶などお楽しみいただけます。お花や和菓子、お茶などお楽しみいただけます。

都電三田線西巣鴨駅から徒歩5分  
月 17:30-23:00  
定休日 日曜  
<営業時間>  
キッチンハウス  
メニュー豊富で、お弁当も人気です。メニュー豊富で、お弁当も人気です。メニュー豊富で、お弁当も人気です。

都電三田線西巣鴨駅から徒歩3分  
月 11:30-14:00  
定休日 日曜、祝日  
<営業時間>  
時代屋東  
お弁当やおにぎり、お茶などお楽しみいただけます。お弁当やおにぎり、お茶などお楽しみいただけます。お弁当やおにぎり、お茶などお楽しみいただけます。

大塚おにぎり ほんご  
月 11:00-20:00  
定休日 日曜  
<営業時間>  
大塚おにぎり ほんご  
おにぎり専門店です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。おにぎりだけでなく、お弁当も人気です。

都電荒川線庚申塚駅から徒歩8分  
月 11:00-18:00  
定休日 火曜 (※臨時休業あり)  
<営業時間>  
古茶屋  
お茶や和菓子、お花などお楽しみいただけます。お茶や和菓子、お花などお楽しみいただけます。お茶や和菓子、お花などお楽しみいただけます。

すかかも × 歴史



このマップを手にとっていただく皆様にとって、新しい巣鴨を知ってもらえるよう魅力的な観光マップにしました。



**交通アクセス**

電車をご利用のお客様

- 都電三田線 巣鴨駅 西巣鴨駅
- 都電荒川線 新庚申塚駅 庚申塚駅 巣鴨新田駅
- JR山手線 巣鴨駅 大塚駅
- 東武東上線 北池袋駅

**ご協力をお願い**

このマップに対する皆様のご意見をお聞かせください。

SUGAMO

巣鴨・大塚周辺マップ



みなさんは、巣鴨と聞いて何を思い浮かべますか？

多くの方は、「おばあちゃん原宿」や商店街のことについて思い浮かべると思います。

しかし、巣鴨にはまだ知られずに眠っているスポットや住民の方しか知らないスポットがあります。

# 巣鴨・大塚周辺マップ

## 西巣鴨駅周辺グルメ

- ① キッチンプチハウス (定食)
- ② ナバディップ (カレー)
- ③ 時代屋東京 (定食)
- ④ 華興 (中華)
- ⑤ ベーカリートリシクル
- ⑥ 丸十パン
- ⑦ 立花 (和菓子)
- ⑧ つるや弁当
- ⑨ 甘味処いっぶく亭 (和菓子)
- ⑩ 巣鴨メロンパン
- ⑪ 手打ち蕎麦 菊谷

## 巣鴨・大塚駅周辺グルメ

- ⑫ ファイト餃子
- ⑬ ときわ食堂
- ⑭ 甘露七福神 (和菓子)
- ⑮ かき氷工房 雪菓
- ⑯ 古奈屋 (カレーうどん)
- ⑰ 元祖塩大福 みずの
- ⑱ タカセ (洋菓子)
- ⑲ フクノヤ (定食)
- ⑳ 大塚おにぎり ぼんご
- ㉑ eight days café
- ㉒ シスイドゥー (レストラン)

## 風情あるスポット

- ㉓ 大塚架道橋
- ㉔ タバコの吸い殻入れ
- ㉕ 井戸
- ㉖ 阿部定電柱
- ㉗ 宮仲公園
- ㉘ 都電荒川線と看板
- ㉙ 大塚三業通り



㉔ 庚申塚通りには、現代では珍しく吸い殻入れが路肩に立ち並ぶ。中には吸い殻入れの上に鉢植えが置かれている所も。健康増進法に逆行している...とげぬき地蔵のご利益でプライマイゼロ!!

㉖ 昭和を震撼させ世間の耳目を集めた猟奇殺人「阿部定事件」(詳しくはお調べください)にちなみ、途中で切られた電柱のことを芸術家の赤瀬川原平がこのように命名したものの。この物件、皆様どうお考えでしょうか?

㉘ 宮中公園は、昭和13年に渋沢栄一の三男正雄氏が東京市に寄付した土地を東京市が整備して作った歴史ある公園。香淳皇后陛下の歌碑や大谷大学開学の碑など、記念碑も多い。

# 東京での1日

---

# 基本スケジュール

	9:45～	登校
AM 10:00～ 12:00	10:00～	朝礼
	10:15～	地域班ごとの活動
昼休憩	12～13	昼ごはん
PM1 13:00～ 15:00	13:00～	プロジェクト班活動、ミーティング
	13:30～	フィールドワーク
PM2 15:00～ 17:00	～15:00～	
	～16:30	学校に帰還
	16:30～	ブログ作成、マップへのピン刺し、日報作成
	17:00	終礼

## 生活面

- 
- ・自立できた。(自炊、洗濯等)
- 
- ・ストレス解消法の模索
- 
- ・都内の散策

今後役立つ 得られたこと

---

ご清聴ありがとうございます

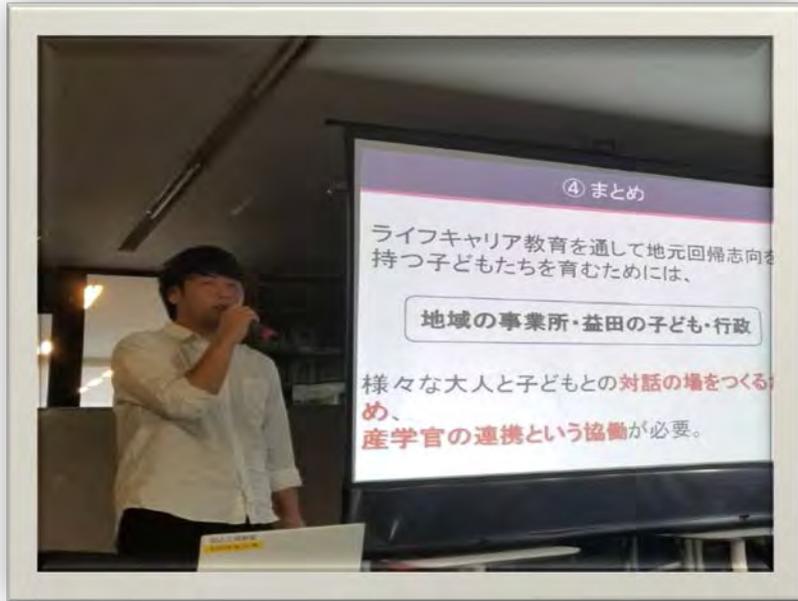
---



# 自己紹介

出身地：茨城県桜川市

地域の魅力を発信する  
アンテナショップを運営



## 【関心領域】

- ・教育支援
- ・地域におけるキャリア教育

# 島根県益田市とは

山口県と接する島根県の西部に位置

北は日本海、南は中国山地を臨む自然豊かな地域

人口：約46000人

合計特殊出生率1.80を実現  
全国でも高い水準



# 島根県益田市とは

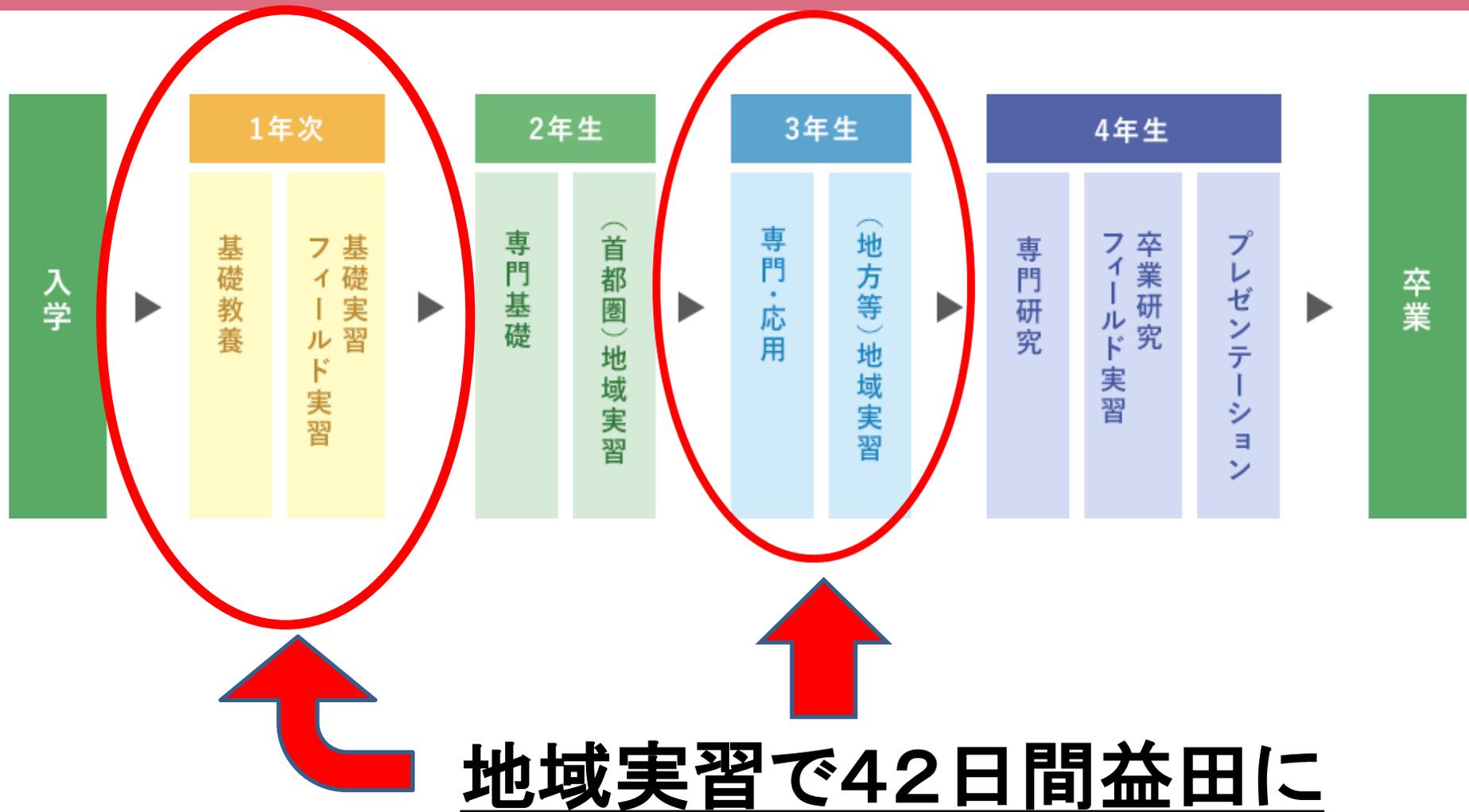
## 【益田の主な産業について】



# 島根県益田市とは



# 大正大学における地域実習とは



# 目次

- ①夏の短期プログラム
- ②秋の長期プログラム(地域実習)
- ③春の短期プログラム
- ④終わりに

# ①夏の短期プログラム

## 【実施期間】

平成30年8月20日～8月24日



## 【テーマ】

益田の魅力をより高めるには

## 【目的】

秋の長期プログラムに必要な  
知識の修得とテーマの課題調査

# ①夏の短期プログラム

## 【活動スケジュール】

日程	活動内容	指導	会場
8月20日	・益田市の政策説明（総合・ひとづくり）	益田市役所 大正大学地域構想研究所	益田市役所
8月21日	・益田商工会議所との懇談  ・益田市の政策説明（産業・農林水産・観光）	益田市役所 益田商工会議所	益田商工会議所  益田市役所
8月22日	・益田市特産品協会 ・市内視察	益田市役所 益田市特産品協会 大正大学地域構想研究所	益田市役所 市内
8月23日	・道の駅、産業支援センター、真砂とうふ ・市、人口拡大課・社会教育課	益田市役所 (合)真砂	益田市役所
8月24日	・報告会	益田市役所 益田商工会議所 大正大学地域構想研究所	益田市役所

## ②秋の長期プログラム（地域実習）

### 【実施期間】

平成30年9月10日～11月6日



↑ 益田市役所

### 【テーマ】

地域の魅力と力を知る対流

### 【目的】

1年：益田市の地域資源の発掘・調査

3年：各自の専門領域に沿った個人研究

## ②秋の長期プログラム(地域実習)

### —島根大学での学び—



#### 【履修科目】

**島根の企業と経済** 2単位

履修者：大正大学 13名 島根大学 26名

**島大ミュージアム学** 2単位

履修者：大正大学 13名 島根大学 301名

**地域未来論** 2単位

履修者：大正大学 13名 島根大学 74名

## ②秋の長期プログラム（地域実習）



### 【益田における実習テーマ】

### 新・職場体験の効果検証とその詳細な分析

#### 【仮説】

益田市が行っている新・職場体験は中学生にどのような効果をもたらしているのか？

#### 【目的】

新職場体験に参加する中学生の意識変容を明らかにする

## ②秋の長期プログラム(地域実習)

### 行政との連携

① アンケートの作成

お互いに意見交換を繰り返し  
**アンケートの共同作成**を行った

② アンケート先の  
選抜

調査先の学校を選ぶ際には  
**情報の提供やアドバイス**をいただいた

③ アンケートの実施

調査先の学校へアンケートを実施する際は  
**日程調整や実施・回収作業を共同**  
して行った

④ アンケートの分析

分析については**共同作業**で行った

## ②秋の長期プログラム(地域実習)

### 【島根大学とのかかわり】



## ②秋の長期プログラム（地域実習）

	対話があったと感じた	対話がないと感じた
新職場体験において大人と働き方への 思いや生きがいなどの対話がありましたか??	143人	25人
新職場体験の満足度は何点ですか?	84.9点	61.2点
新職場体験を通して働くことに対するイメージが良くなった	93%	60%
新職場体験を通して自分は成長することができた	91%	72%
今回行った事業所の魅力度は何点ですか?	85.6点	65.2点
益田のことがすきだ	83%	48%
益田市は魅力的なまちだと思う	75%	32%
益田市に魅力的な職業があった場合、 益田市に住みたい	73%	59%
一度は外にでたとしても、将来は益田で暮らしたい	49%	32%



中学生にとって、益田の大人から働き方への思いや生きがいについての「対話」があったと感じるか感じないか  
地元回帰志向の数値に大きな影響がある

ライフキャリア教育を通して地元回帰志向を持つ子どもたちを育むためには、

**地域の事業所・益田の子ども・行政**

様々な大人と子どもとの対話の場をつくるため、  
**産学官の連携という協働が必要。**

## ②秋の長期プログラム（地域実習）

### 【益田で学んだこと】



- ・益田市教育委員会社会教育課という環境
- ・ライフキャリア教育の可能性
- ・実習が終わったあとのつながり

行政とお互いの目的を共有し、  
連携することの重要性

## ②秋の長期プログラム（地域実習）

### 【益田なかで学んだこと】



- ・対話が日常となるような環境
- ・益田市の政策に対する姿勢
- ・今後、新しいアクションが生まれる可能性

「人づくりのまち」としての発展性の高さ

## ③春の短期プログラム

### 【実施期間】

平成31年2月12日～2月15日

### 【仮説】

益田市に様々な属性の「ひと」が訪れる  
ような新しい拠点を創出できないか

### 【目的】

市外から来る大学生や研究機関が  
地元高校生や地元住民と交流できるような  
新しい拠点地の検討

### ③春の短期プログラム

#### 【調査の流れ】

益田市に人が集約する拠点を作ることに對して  
現地にはどのようなニーズがあるのか??



益田市の新たなシンボルとなるような  
まちづくりの拠点の可能性について  
現地のニーズを基に調査する。

# ③春の短期プログラム

## 【調査方法】

- ・ヒアリング時間 40分(一人あたり)
- ・対話形式で聞き取り調査
- ・行政の方々と協議の上、アポ取りを行った。



# ③春の短期プログラム

## ひとが育つまち益田 ~ひとづくりの環~



## ③春の短期プログラム

### 【ヒアリング項目について】

- 1、ひとが交流し、集積させるためにはどのような場所が適切だと思いますか？
- 2、自身の立場として、新しい拠点に対してどのような機能を求めますか？？
- 3、新たな拠点をもって、外部の研究機関や大学生などが益田の中高生と交流をもつことの必要性

### ③春の短期プログラム

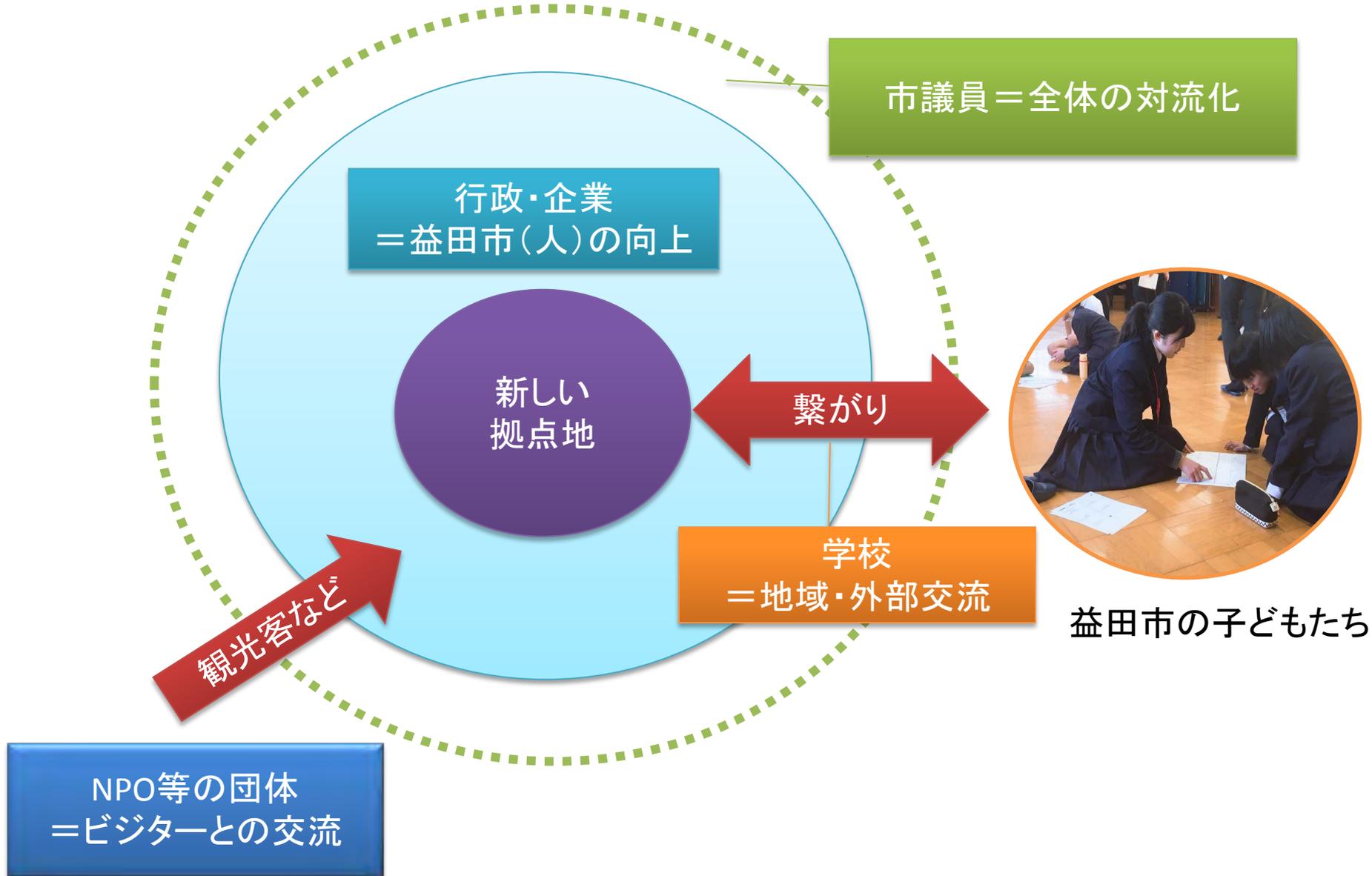
## 【ヒアリング項目について】

- ・益田で活躍する人を創出する人材育成
- ・市民がアクセスしやすい場所
- ・専門家や調査団を宿泊させる施設
- ・益田版ラーニングコモンズ
- ・益田市の企業が社員育成に活用できる場
- ・起業家支援のコワーキングスペース



**現在使われていない施設を再活用し、  
新しい拠点づくりを行うという可能性について**

# ③春の短期プログラム（拠点地との関係性）



# ③春の短期プログラム

## 【分析】

### 行政・企業

高校性のアントレプレナー養成の促進ができるような機能  
起業支援やコワーキングスペースを通じた世代間交流

### 市議員

大学のサテライトキャンパス      リカレント教育の推進  
まちづくり会社の創業      DMO化      中高生の将来設計の場

### 学校・NPO

子どもたちや地域住民に向けてのアピールする場  
地域の人たちと関われるような交流スペース  
自主学習スペース

## ③春の短期プログラム

### 【結果】

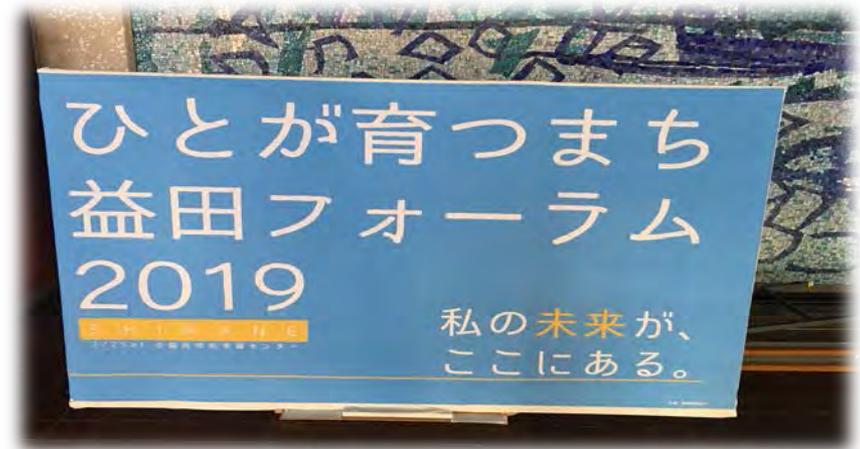
実現化のためには、それぞれの属性によって求める拠点像が違う

拠点の実現化を目指すには、**求める機能を集約し、機能別に役割を分担する必要がある**

# ④春の短期プログラム

## 【ひとづくりフォーラムへの参加】

平成31年 3月1日～3日



## ④終わりに

### 【益田での生活を通して】

- 初対面でも、気軽にコミュニケーション
- ゆったりとした生活スピード
- 益田人として受け入れてくれる環境

「住むのに不便」という感覚は一切ない

## ④終わりに

【今後の大正大学と益田市のつながり】

益田市にどのような貢献の形が適切か

今後、益田市へ地域実習として  
大学生が調査活動を行う。

➡ 絶えず、大学生を対流させる仕組み

大正大学の学生が対流機会の創出のきっかけ

## ④終わりに

### 【今後の研究】

#### 卒業研究テーマ



#### 「地域におけるキャリア教育」

- 社会教育課との情報共有（詳細を詰める）
- 追加調査の分析を行う。
- 将来は大学の職員として益田と東京をつなぎ、マネジメントをしていきたい。

# ご清聴ありがとうございました



# 地方での対流促進事業

—静岡県 藤枝市—

大正大学 地域創生学部

奈良 谷野

# 自己紹介

## 奈良 航



出身地 秋田県鹿角市  
1年次実習地 佐渡島  
3年次実習地 藤枝市  
座・ガモール学生社員

## 谷野 雄三



出身地 千葉県浦安市  
1年次実習地 南三陸町  
3年次実習地 藤枝市

# もくじ

- ①夏の短期プログラム
- ②秋の長期プログラム(地域実習)
- ③春の短期プログラム
- ④終わりに

# 夏の短期プログラム（概要）

テーマ：ICTのチカラを活かした地域資源の価値創造

期間：8月27日から8月31日まで

## 1日目

- ・ 藤枝市についての概要説明
- ・ ICTやLPWAの取り組みについての説明

## 2日目（商業）

- ・ 旧東海道商店街の街歩き  
→ 商店主ヒアリング（上传馬茶屋さん、山田タンス店さん、白子商店街組合事務所）
- ・ 藤枝駅周辺街歩き  
→ 商店主ヒアリング（まちづくり藤枝さん、ワインリカーズ曾根さん、Loccoさん）

## 3日目（産業）

- ・ 株式会社共立アイコム  
→ ICT推進企業ヒアリング  
→ ハングアウト  
→ セールスフォースオートメーション

## 4日目（地域資源）

- ・ 真茶園 ティーセブン  
→ 地域資源のお茶を活用したイベント  
→ 業態の多角化の課題

## 5日目

成果報告会



# 夏期短期プログラムを受けて・・・

ICT推進している割に場所によって差がある。また、現状の顧客が高齢者が多いことを理由に紙媒体を利用している。

今後の人口推移を見て、今の内からICTを活用した業務の効率化など対策をした方が良いと感じた。

# 秋の長期プログラム(概要)

曜日	内容
月曜日	静岡産業大学で「しずおか学」の講義を受ける
火曜日	個人活動(各々のテーマで調査活動)
水曜日	個人活動
木曜日	個人活動
金曜日	個人活動
土曜日	個人活動
日曜日	休日



# BIVIと静岡産業大学での学び

Biviとは:

回遊型ショッピングモール。モール内は飲食や買い物だけでなく静岡産業大学のサテライトキャンパスが入っていて高校生や中学生が放課後に勉強できるスペースがある。また、市立図書館も入っている。

静岡産業大学での学び:

長期の実習の間週に1回静岡産業大学の「しずおか学」という授業を静岡産業大生と共に受けた。この授業の一環で静岡の歴史や文化を直に学ぶフィールドワークに参加



# 長期プログラム(谷野)

## テーマ:地域学習のアーカイブ

内容:

地域学習をより効率的に行う為のシステムの提案。

地域学習受ける学生、地域学習を支える教員、地域の方々三者がお互いの持っている情報を共有できるシステムの提案をした。



buttobimoon.wixsite.com

このホームページは Wix.com を使って作成されました。あなたも無料で作ってみませんか? [今すぐはじめる](#)

HOME 訪問先 用語集

### 地域実習とは

私達、大正大学 地域創生学部は地域創生の全国の現場における行政・民間の試みに触れ、調査、学習を行いつつ、学科での学びを実践的知識に転化するため、1年次から3年次まで毎年2ヶ月間、地域実習を行っています。

### 藤枝市とは

私達が実習を行っている藤枝市



# 長期プログラム(奈良)

## 秋の長期実習のテーマ

豆腐屋の可能性の新提案

## コンセプト

従来の「形」を残した新しい豆腐の販売スタイルを考案

# 全国の豆腐屋の現状

1960年  
5万件



2015年  
7500件

原因

大手  
豆腐メーカーによる  
機械化

大手豆腐メーカーに  
よる  
独占市場

# 奈良亀と三浦豆腐店さんの比較

株式会社 奈良亀 秋田県鹿角市  
大正4年創業(103年) 従業員 正社員2人 パート7人



豆腐類: 木綿豆腐・絹ごし豆腐・袋豆腐(充填豆腐)  
ざる豆腐(プレーン、枝豆、とんぶり)・寄せどうふ  
ごま豆腐・しそ豆腐・焼き豆腐

油揚げ類: 生揚げ・油揚げ

その他: こんにゃく(さしみこんにゃく、玉こんにゃく)  
・ところてん(梅肉入り)・生湯葉・おから

- ・おからドーナツ
- ・豆乳ソフト

(有)三浦豆腐店 創業大正15年  
従業員22人



豆腐類: ・木綿豆腐・絹ごし豆腐・地豆豆腐 絹 木綿・しだゆたか 絹 木綿・奴 絹ごし・するが豆腐・ソフト豆腐・寄せどうふ・小絹・ゆどうふ・本やきどうふ

油揚げ類: ・生揚げ・手仕事油揚げ・油あげ・がんもどき

変わり種豆腐: ・トマト豆腐・生豆腐

# 良い



- ・ 大正時代から老舗である。
- ・ 十和田八幡平国立公園の美味しい水を使用している。
- ・ 一部海外の大豆は使用しているが、国産大豆を使った豆腐にこだわっている。
- ・ 昔からの製造法を守り変わらぬ味を保っている。
- ・ 昔から奈良亀の豆腐を買い続けてくれている固定客がいる。

# 悪い



- ・ 鹿角市の少子高齢化が進むにつれ経営が難しくなっている。  
外部環境の変化が強い
- ・ SNSによる発信を行っていない(PR不足)
- ・ スーパーの安いとうふが売れる傾向が強い

# インターネットシッブによる気づき

## 製造

- ・豆腐を作る大変さを実際に体感することが出来た。
- ・大変ではあったが実際に経験してみても両親も同じことをやってきたと考えると自分でもやってみたくなった

## 配達

- ・基本的におろしている所はスーパーや小売店と同じであったが、藤枝だけでなく焼津のスーパーまで配達に行っていたため、配達にあんなに時間を取られていることに驚いた。

## イベント出店

<https://shinkin-fair.com/>

- ・イベント出店時に販売する商品を普段売っていない限定物の豆腐を販売することで、豆腐に興味を持ってもらうだけでなく新たな顧客の獲得にもつなげている。

# 奈良亀と三浦豆腐店で共通する問題点

豆腐屋で作られた豆腐ではなく、スーパーの安い豆腐を買う人が多い



# ビジネスモデルの考案

## ターゲット



若者

- そもそも豆腐を食べるのか。
- 豆腐屋の豆腐を買うのか。

カフェだ！！



豆腐カフェはすでにある



豆腐そのものを料理として提供している店が少ない  
(料理の中に豆乳やおからを入れたような店が多い)



豆腐そのものの味を楽しめるカフェ



若者に豆腐を食べてもらうきっかけを作り、  
豆腐を買う際に豆腐屋の豆腐を買ってもらう  
きっかけづくりがしたい！！



一地域でやってもその地域だけにしか豆腐の価値は伝わらない . . .



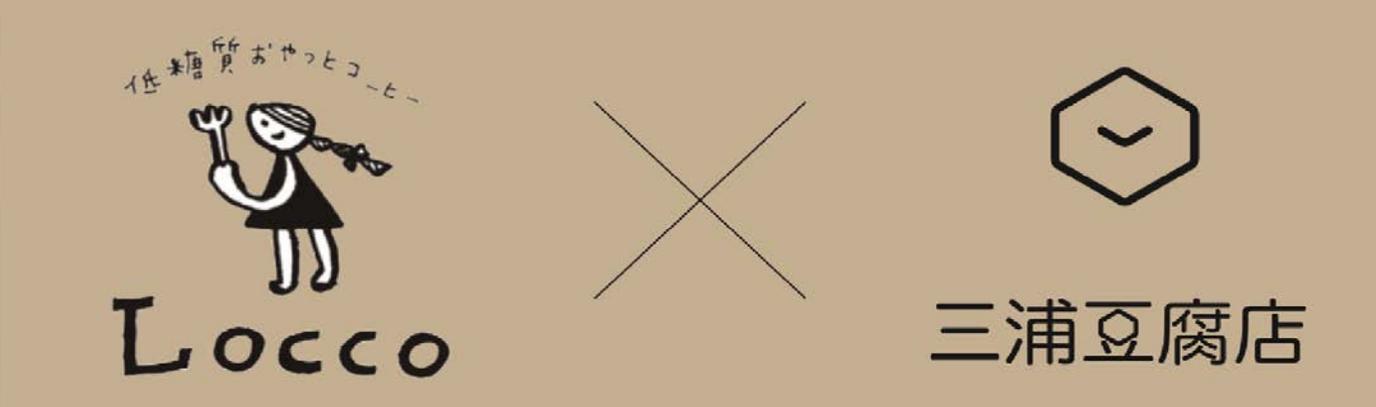
全国でやりたい!!!



移動豆腐カフェ



# 豆腐を使用した商品開発



おからチーズタルト

生豆腐×15  
トマト豆腐×29  
絹ごし豆腐×20  
木綿豆腐×20  
手仕事(油揚げ)×15

計 99丁

おからチーズタルト×60

1日限定 10月24日 11:00  
(水) 16:00

お豆腐売ります!!

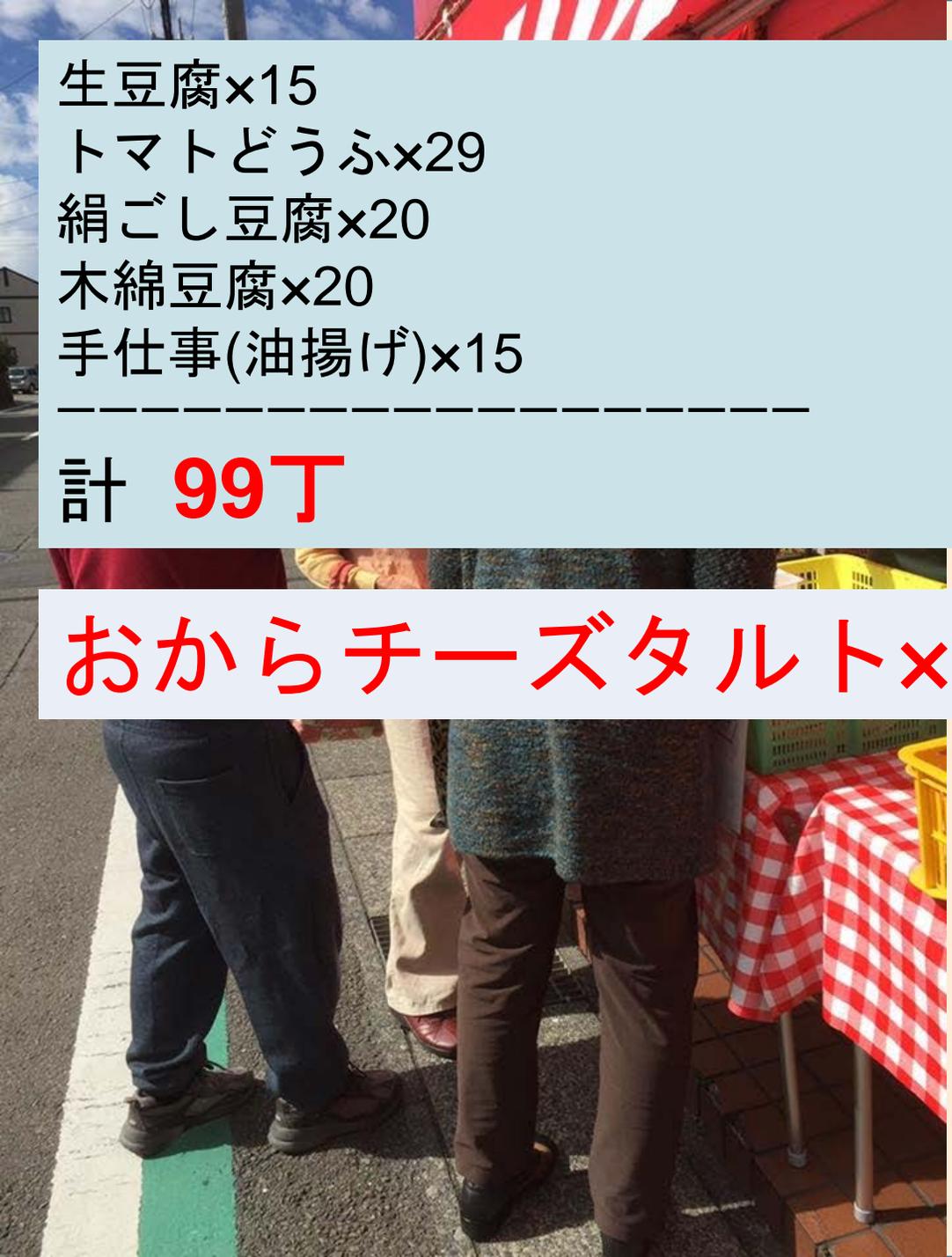
おからを使ったチーズタルト  
Loccoさんと三浦豆腐店さんのコラボ  
チーズタルトなのに低糖質!

生とうふ **完売!!**  
まるでチーズのような食感!?  
オリーブオイルとお塩でおろし上がりく

トマトとうふ **イベント限定完**  
トマトを使ったトマト豆腐!?  
トマトと豆腐のコラボレーションをお楽しみください!!

手仕事(油揚げ) **完売!!**  
1つ1つ手作業で丁寧に揚げています!!

280円 **完売**  
ありがとうございました!!



# 豆腐屋×○○○



# 40日間でお世話になった人々



# 夏期プログラムと秋長期プログラムを通しての気づき

## 産業

→一部のIT企業では活用が進んでいる

- ・ICTを活用した情報提供など

## 地域資源

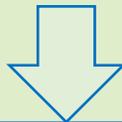
→お茶のイベントなど広報面でのICT活用は見られる

- ・ICTの積極的活用

## 商業

→**若者層が経営している企業ではICT活用がみられるが、商店街の活用が乏しい**

- ・空き家問題
- ・高校生が商店街で足を止めない



**ICT活用に対して市と民間との理解の不一致があるのではないか？**

# 春の短期プログラム（概要と仮説）

## 概要：

藤枝商店街内にはICTがどの程度普及しているのか？

商店街の店主たちはICTを必要としているのかについてヒアリング調査を実施した

## 仮説：

藤枝市内の商店は、顧客である高齢者が紙媒体を使っている為、自商店の販促物などをデジタル化する必要がない。また、現状の自商店の運営に不満や不便がない為ICTを導入する必要がないのではないか

# 活動内容と結果

活動内容：上伝馬商店街の店主に直接お会いし仮説が正しいかどうかを検証する為のヒアリング活動を行なった。

店舗名	山内屋	小川サイクル	かし善	おふせ	丸新	甘栄堂	ふくだや
客層	高齢者	若者と高齢者	中間層と高齢者	子供から高齢者	高齢者	中間層から高齢者	半分ぐらいが高齢者
PR活動をしているか	特になし	両方	特になし	特になし	特になし	特になし	両方
今後どのようにしていきたいか	若者欲しい	若い人向けの商品がない	メイン商品の一つアピール	どうにもならない	できるまで続ける	できるまでやる	できるまでやる
ICT推進についてどう思うか	ICT推進自体を知らない	ICTの教室には参加	知ってるけどICT教室には行かない	知らない	知ってるけど行かない	推進を知らない	推進を知らない
商店街にICTは必要だと思うか	必要ない	必要ない	必要あるが場合による	必要ない	必要ない	必要ない	必要ない

## 問題課題（調査をして分かったこと）

店主は店舗運営にICTを導入する意欲は薄い。また、今後の商店街についてもネガティブな印象を持っているためICTを活用した地域活性化にも関心が薄いと思われる。

行政は蓮華寺池公園から商店街への誘客を期待しているが実際に店主の意見を聞くと商店街の顧客を蓮華寺池公園に取られている

行政は個店強化を望むが店主自身は強化よりも現状維持を望んでいるのではないかと考えられる

# (要因1) 市と市民とのコミュニケーションギャップ

ICTの活用（個店強化）・ICT教室

行政

商店

現状維持・ICT推進を知らない



商店街へ誘客

顧客を取られる・  
公園へ出店

# 考察1 巣鴨と藤枝の比較と共通点

 巣鴨駅

巣鴨地蔵通り商店街

 庚申塚駅

庚申塚商栄会

 大正大学

- ・WIFI設備がしっかりしている
- ・お年寄りが通りやすいように道が整備されている
- ・イベントを継続的にやっている
- ・観光客が多い

- ・**人通りが少ない**
- ・巣鴨駅と庚申塚駅ではほとんどの観光客は帰ってしまい庚申塚まで足を運ばない

 藤枝駅



駅前商店街

・上伝馬商店街  
・白子商店街  
・etc...

蓮花寺公園

- ・BIVIキャンやコメダ珈琲など休憩できるスペースがあるため老若男女問わず人が溜まっている

- ・新しいお店が多いため観光客も多い

- ・WIFI整備はない
- ・駅から公園まで車で移動する人しかいない
- ・商店街には止まらない



# (要因2) 立地的要因

- ・ 巢鴨地蔵通り商店街



- ・ 駅から近い
- ・ 車よりも人の通りが多い

- ・ 上伝馬商店街



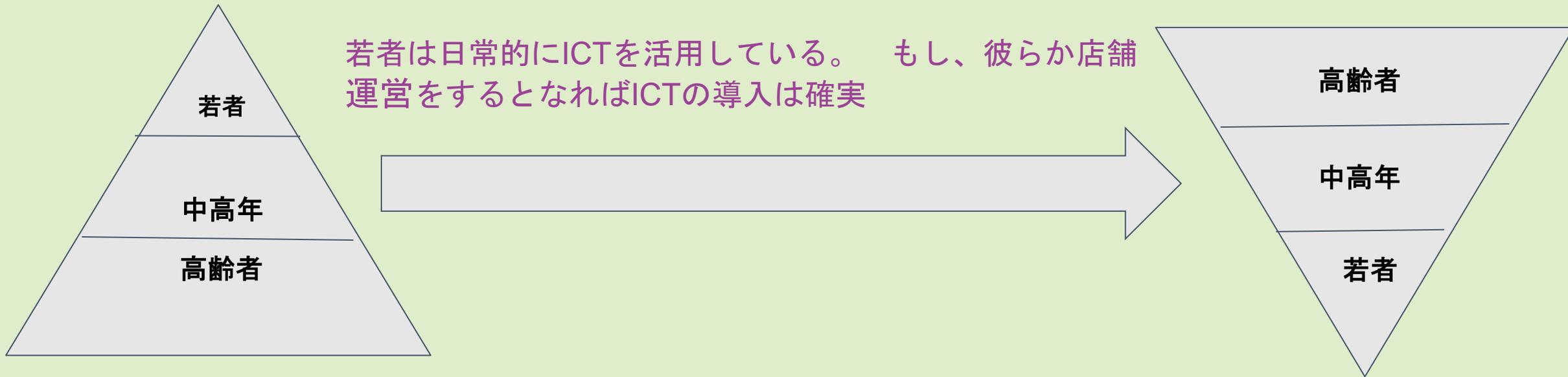
- ・ 駅から遠い
- ・ 人よりも車の通りが多い

# 可能性の提案

ICTを活用した地域活性には、  
日常的にICTを活用している若者の力が必要。  
また、人口割合から見ると高齢者のICT利用者を  
増やすことでよりICTを活用した地域活性がしや  
すくなるのではないかと考えられる。

# 考察2

## ICTの世代別ニーズと活用方法（図表）



高齢者はICTを日常的に活用し店舗運営にICTを導入すれば藤枝市のICTを活用した活性、個店の強化という目標に大きく近づけると考えられる。

# これから後輩に引き継ぎたいこと

- ・ 藤枝市にある商店街にどの程度ICTが導入されているかの調査
- ・ 今後、行政と民間とのコミュニケーションギャップが徐々に減っていく為の活動(行政と民間の間に立つ)
- ・ 大正大学が静岡産業大学を巻き込んで1つのグループとして活動。

# これからの対流促進に期待すること

- ・ 静岡産業大学の学生との交流が必要
- ・ 長期プロジェクトの構築
- ・ 東京に来る学生と藤枝に行く学生が対流を続けて共に行動し活動をする事

**お互いの地域についての理解度を深めることが望ましい**

# おわりに

谷野

今後：

大学休学しニュージーランドへ

テーマ

「南三陸とクライストチャーチ  
の震災復興に関する比較」

広い視野での地域創生を考える

奈良

今後：

テーマ

- ・ 移動豆腐カフェ
- ・ 豆腐屋×〇〇〇

東京だけでなく地方での就職も視野に入れるようになった。



ご清聴ありがとうございました！！！！